

株式会社ハートネットワーク
令和2年度 放送番組審議会 議事録

実施日時：令和3年3月30日（火）14:00～15:00

会場：新居浜テレコムプラザ3F

出席者：

（委員）※五十音順

- ・曾根 啓夫 委員（全日本宣伝放送 代表取締役社長）
- ・高橋 幸宏 委員（西条市役所 経営戦略部 シティプロモーション推進課）
- ・三沢 清人 委員（新居浜市観光協会 専務理事）
- ・山本 知輝 委員（新居浜市役所 秘書広報課）

※メール参加

- ・鴻上 智保子 委員（NPO 法人さしあげプロジェクト 理事）

（放送事業者側）

- ・代表取締役社長 伊藤直人
- ・取締役 渡邊由佳
- ・コンテンツ局 局長 井上和志

■開会あいさつ 株式会社ハートネットワーク
取締役 渡邊 由佳

コロナ禍により開催時期を検討していた関係もあり、年度末の開催となった。
皆様からの意見・感想をいただきながら今後の番組制作づくりにいかしていきたい。

■自主制作番組紹介 コンテンツ局 局長 井上和志

今年度は、新型コロナウイルスの関係でイベントが中止されたり縮小されたりしたので
ニュース取材や収録が減少。そのような中、今までとは違う番組企画や生中継などを実施し
た。

- ・ハートレポート（地域ニュース番組）
- ・今日は釣り吉（釣り番組）

- ・ゴルフへ行こう！女子プロ編（ゴルフレッスン番組）
- ・お家へ帰ろう（住宅紹介番組）
- ・中学駅伝大会（特別番組）
- ・「ハート Now」（地域の人・企業紹介番組）
- ・いきいき赤ちゃん
- ・マンダリンパイレーツ応援番組

「新居浜太鼓祭り・西条まつり」

今年はコロナ禍でお祭りが中止 → 今までハートネットワークで放送した素材を年代順で放送。

新居浜太鼓祭りに関しては川西・川東・上部・寄せ太鼓と4つの特別番組を制作。

“あなたが選ぶ新居浜太鼓祭り”では懐かしい映像、写真を集めてランキング形式で過去のあ祭り、行事などを紹介。

西条まつりに関しては伊曾乃神社から例大祭の模様を初めて生中継。普段は見ることができない場所に許可を得てカメラを設置して放送した。

「生中継関係」

- ・新居浜青年会議所主催「お盆の夜空に BON ボボーン」
- ・「ゆくとしくる年（年越し番組）」ラジオ同時生中継
- ・夏の高校野球（生中継&収録放送）

「コミュニケーションチャンネル」

- ・西条市、新居浜市で開催される催事
- ・学校行事（運動会、入学式、卒業式、音楽会）
- ・生涯学習講座
- ・地域スポーツ大会（バスケット・バレー・野球・サッカー・武道等）

「新居浜市広報番組 マイタウンにいほま」

111ch と市 Youtube チャンネルで放送。消防防災合同庁舎を紹介した「消防 24 時」の番組は YouTube で好評。

新居浜市議会はテレビネット同時生中継（西条市議会はネットのみ）

今年度はコロナ禍ということもあり、イベントや行事が少ない反面、学校行事などでは保護者の入場制限などがある行事もあり、あたためてケーブルテレビの意義、役割を感じる1年となった。放送にとらわれず YouTube など通信を利用した新たな形態も模索しながら市民のニーズに合わせた番組作りを行っていききたい。

<各委員からの意見と放送事業者側の回答>

- ・地元局として身近な放送をしていただいている。他局との連携も取っているということは知らなかった。ネット中継とは違った鮮明な画質で知事の記者会見等も見られる。
- ・地域に根付いた活動をしていただいている。コロナ禍での東高運動会の生放送、音楽会等、会場に行けなかった保護者にとっては大変うれしかった。地域のケーブルテレビの可能性が広がっているように感じた。ますます重要な役割を担うのではと感じた。
- ・子を持つ親だが、卒業式等の入場制限があり行けなかった。別室での中継等はとても良いアイデアだと思った。

→別室での中継に関しては学校側から要望があった。会場と別室も近かったので配線もやりやすかった。今後も要望があれば協力させていただきたいと思っている。

- ・オリンピックの聖火リレーは生中継する予定は？

→中継はNHKが実施するため難しい。

- ・地元コロナ情報を夕方のニュースの冒頭でやっては。

→現在は知事記者会見を112chで生放送しているが、あくまで県が発信する情報。現状はエリア内で感染者が出たときは市の会見等を収録し、その日のうちには放送している。

- ・ニュースを見逃した際にネットでは1項目だけだが、他の項目も見られないか。

→項目ごとにリクエストを受け付けており、テレビ放送で対応している。

- ・ケーブルテレビだからこそできるフットワークの軽さ、持っている情報の多さが番組に活かされていると思う。特に今年はコロナ禍だからこそできることということで、普段見られない部分のお祭り行事の中継は面白いと思った。
- ・コロナ明けにどんなことができるか、放送も含め、各分野・団体等で考えたい。明るい話題を提供してもらいたい。

- ・知事記者会見の際は、緊急で対応していると思うが、編成を変更した場合の周知は？

→111chの画面下に文字情報（データ放送）を表示して告知している状況。

- ・昨年度はお祭り関係の特番が増えたこともあり、地域のケーブルテレビとして大きな役割を果たすものだったと思う。
- ・新居浜・西条市民だけではなく、帰省できない人たちにとっても、お祭りの雰囲気少しでも味わえたのはハートネットワークのおかげだったと思う。

現在テレビだけでなく、**Youtube**を使った取り組みも増えている。テレビに加入していない方も放送が終わった後にネットで見られるという、新しい形も今後模索していきたい。

■閉会あいさつ 株式会社ハートネットワーク
 代表取締役社長 伊藤 直人

コロナ禍の中、我々の役割が重要になってきている。
特に人が集まる場所、学校行事などは保護者の方が参加できない状況もあった。我々ですら入れない状況もあったが、入れるところについては収録して参加できない保護者の方に見ていただいた。見ている方にも学校側にも喜んでいただけた。
テレビだけでなくインターネットを通じた放送もさせていただいている。新居浜・西条にあるコンテンツをできるだけお手伝いさせていただき、全国にも発信していくという役割を担っていきたい。

以 上